

報道解禁日時
令和元年7月1日(月)
「SDGs未来都市」選定証授与式終了後



担当課	企画課
担当者	藤井 滝本
電話	(073) 435-1015
内線	2452

令和元年7月1日

SDGs未来都市に選定されました！

地方公共団体へのSDGs普及促進を図るため、優れた取組を行う自治体を選定する「地方創生に向けた自治体SDGs推進事業(内閣府)」に和歌山市が応募し、「SDGs未来都市」に選定されました。

なお、本日、総理官邸において、SDGs未来都市選定証授与式が行われ、選定証が授与されました。

◎SDGsとは？

「Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)」の略称で、2015年9月の国連サミットにおいて、全会一致で採択された、2030年を期限とする世界共通の17の目標です。誰一人取り残さない社会の実現を目指し、経済、社会、環境をめぐる広範な課題に、総合的に取り組みます。



◎SDGs未来都市について

「SDGs未来都市」とは、SDGsの理念に沿った基本的・総合的取組を推進しようとする都市・地域の中から、特に、経済・社会・環境の三側面における新しい価値創出を通して、持続可能な開発を実現するポテンシャルが高い都市・地域として選定されるものです。

◎和歌山市の提案概要

(タイトル)

持続可能な海社会を実現するリノベーション先進都市

(提案の概要)

まちなかでのリノベーションによるまちづくりや加太エリアにおける大学等と連携した集落再生研究、持続可能な海づくりなど、まち全体の「リノベーション」(＝今あるものを生かして、その価値を更に高める)に取り組み、まちなかと郊外の漁村エリア双方から持続性を高め、市全体として持続可能な社会を目指していく。